

NIAID、細菌感染に対する非伝統的治療開発を目的とした研究プロジェクト 24 件に対して
総額約 500 万ドルを助成 (1 月 12 日)

国立衛生研究所 (National Institutes of Health : NIH) 傘下の国立アレルギー・感染症研究所 (National Institute of Allergy and Infectious Diseases : NIAID) は、抗生物質耐性への脅威増大に対応するために、細菌感染に対する非伝統的治療の開発を目的とした研究プロジェクト 24 件に対し、総額約 500 万ドルを助成することを明らかにした。薬物耐性菌撲滅のための新規治療オプションの振興は、オバマ大統領が提唱する「抗生物質耐性菌撲滅のための国家活動計画 (National Action Plan for Combating Antibiotic-Resistant Bacteria)」の主要目標となっている。今回選出された助成受給プロジェクト 24 件は、学術研究機関 18 施設と企業 3 社が主導するもので、2 年間の助成の他、著しい成果を上げたプロジェクトに対しては、さらに 3 年間の助成が追加される可能性があるという。助成受給団体には、合成ゲノミクス・ワクチン社 (Synthetic Genomics Vaccines, Inc.)、ブリガム・アンド・ウィメンズ病院 (Brigham and Women's Hospital、マサチューセッツ州)、及びウィスコンシン大学マディソン校 (University of Wisconsin-Madison) などが含まれている。

National Institutes of Health, New NIH awards will support development of therapeutic alternatives to traditional antibiotics

<http://www.nih.gov/news-events/news-releases/new-nih-awards-will-support-development-therapeutic-alternatives-traditional-antibiotics>